

「チアリーダーが来たー!!!」

本校は地域で生きていくことを目標に地域の人との日常的な交流のある授業を展開しています。今回は中学部1・2・3組の生活単元学習「チアリーダーになろう」について御紹介します。

中学部の肢体不自由のあるグループでは、人との関わりを豊かにし、自分の気持ちや感情を伝える力をつけていくことをねらいの中心にして活動を進めています。そこで今回は、自分たちが「チアリーダー」になって周りの人たちを応援したり元気づけたりできる経験をとおして、人とのかわりを豊かにすることをねらいとして授業に取り組みました。

まず京都産業大学のチアリーディング部の学生からビデオレターを送ってもらいチアリーディングとは何かを学習しました。「UJI DREAMS」とチーム名をつけ、必要な道具や横断幕も自分たちで作りました。ダンス練習では生徒それぞれの得意な動きを活かして、持ちやすいように改良したポンポンを持って揺らしたり腕を動かしたりして楽しみました。そして実際に大学生チアリーダーに来ていただき、「ディズニーパレード曲」に合わせて練習してきたダンスを一緒に踊り交流をしました。大学生の持つキラキラしたポンポンと楽しい雰囲気を感じとり、生徒たちから発声や笑顔がたくさん見られました。交流で教えてもらった「笑顔」「元気」「仲良し」を披露できる場を設定し、「UJI DREAMS」のデビューイベントには学部を超えてたくさんのクラスの児童生徒たちが集まってくれました。歓声や楽しい雰囲気の中でチアリーダーとしてのダンスを発表し、生徒たちはとても穏やかな表情をしていました。繰り返し取り組むことで次の活動へ期待感を持ちながら参加することができました。

